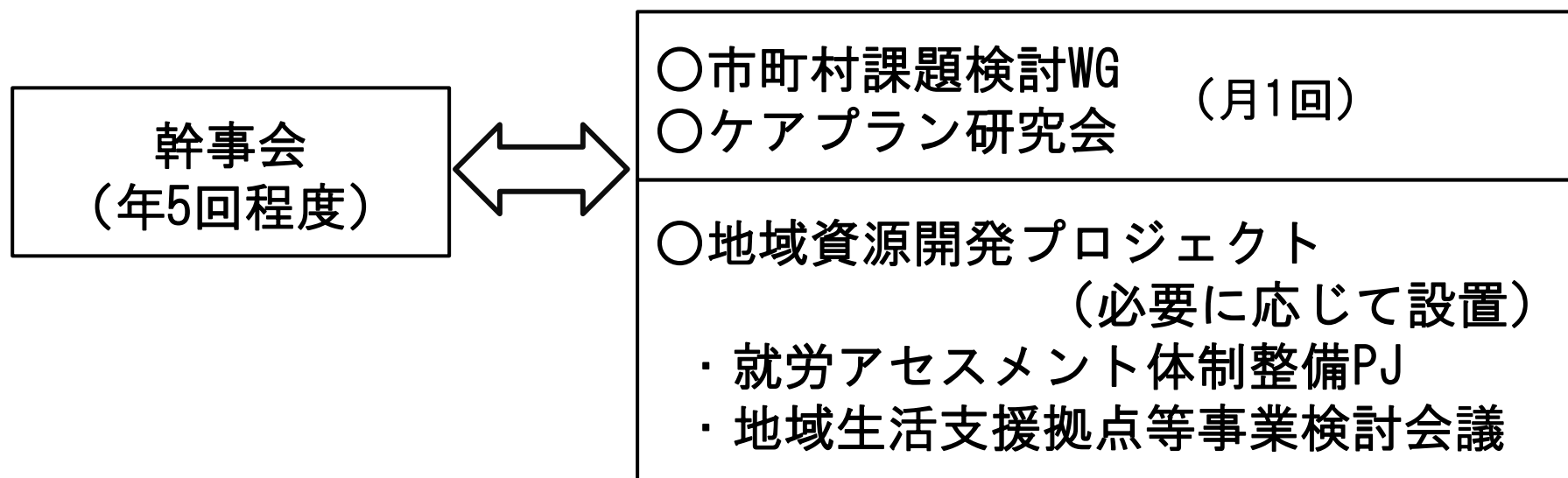


幹事会

平成28年度活動報告

今年度の目的

北信圏域の障がい者福祉の現状と課題を踏まえながら、地域に必要とされる取り組みや施策の実現に向けて、検討協議を行う。
また、協議会が円滑かつ効果的に機能するための検討協議を行う事を目的とする。



幹事会

- 相談支援専門員からの活動報告を受け、地域の課題について検討。
- 地域生活支援拠点等事業について、検討会議の報告を受けながら、今後の体制整備について検討協議。
- 障害者差別解消支援地域協議会の設置について、市町村課題検討WGとやり取りする中で検討中。

市町村課題検討WG

- ケアプラン研究会にて、サービス等利用計画の内容の精査を行い、行政の立場からの適切なプランの視点を学習。
- 圏域内の相談支援専門員との情報共有・意見交換会を2回実施。（9/15・1/26）
- 障害者差別解消支援地域協議会を圏域として設置するため、先行地域の取り組みを学び、どのように進めていくのが良いか検討中。

地域生活支援拠点等検討会議

○H29年度より本格実施となる地域生活支援拠点等事業について、検討を行った。残された課題について、圏域としてどのような体制等を整えていくか、検討を継続。

※本日のミニ研修会にて、詳細を報告いたします。

就労アセスメント体制整備PJ

- H27年度より実施している就労アセスメントについて、実施状況の共有や見えてきた課題について検討。
- 今年度は、1月までに10名の方が就労アセスメントを利用。
- 就労アセスメントは、ご本人の「働く力」を知るためのもの。アセスメントの結果がご本人・事業所等にどのように活用されているか等、今後把握できる様な取り組みを行っていく。